

1 クリンダマイシンリン酸エステル

2 性状及び確認試験の項を次のように改める。

3 性状 本品は白色～微黄白色の結晶性の粉末である。

4 本品は水に溶けやすく、メタノールにやや溶けにくく、エタ
5 ノール(95)にほとんど溶けない。

6 本品は結晶多形が認められる。

7 確認試験 本品を100℃で2時間乾燥し、赤外吸収スペクトル
8 測定法(2.25)のペースト法により試験を行い、本品のスペ
9 クトルと100℃で2時間乾燥したクリンダマイシンリン酸エ
10 ステル標準品のスペクトルを比較するとき、両者のスペクト
11 ルは同一波数のところに同様の強度の吸収を認める。もし、
12 これらのスペクトルに差を認めるときは、本品及びクリンダ
13 マイシンリン酸エステル標準品50 mgずつをとり、それぞれ
14 に水0.2 mLを加えて加熱して溶かし、蒸発乾固した後、残
15 留物を100～105℃で2時間乾燥したものにつき、同様の試
16 験を行う。

17

18